

未就園児預かり推進事業の実施結果について

「こども誰でも通園制度」の本格実施を見据えて、2024年度及び2025年度に実施したモデル事業（未就園児預かり推進事業）の実施結果を総括して報告いたします。

1 実施の経緯

利用状況や利用者及び事業者の声を反映し、2024年度から2025年度にかけて、実施内容の見直しを行いました。

	2024年度	2025年度	2026年度
実施施設	3施設	8施設 (開設時期は2参照)	11施設
預かり対象児童	0歳から2歳まで(満3歳になる誕生日の2日前まで)の未就園児 ※2024年度・2025年度 0歳児の月齢は各園で設定 2026年度 0歳6か月から		
同一児童による 利用期間	2か月間	3か月間 (空き状況により更新可)	制限なし
同一児童による 週の利用回数	1週間あたり、最大2回		原則1週間あたり2回 ※空き状況により3回 以上も可
1回あたりの利用時間	各園で設定(2時間以上)		各園で設定 (1時間以上)
1日あたりの利用定員	各園で設定(0歳児3人以上、1歳児6人以上、2歳児6人以上)		
利用者負担額	1時間あたり300円	2025年9月から無償化	

2 2025年度の利用実績

実施施設が8施設揃った9月以降、延べ利用者数はひと月あたり平均400人を超える状況となりました。

年齢	延べ利用者数(人) ※確定値											
	4月 (施設 数2)	5月 (2)	6月 (3)	7月 (5)	8月 (6)	9月 (8)	10月 (8)	11月 (8)	12月 (8)	1月 (8)	2月 (8)	3月 (8)
0歳児	18	11	9	6	15	33	52	57	85	95	90	65
1歳児	16	33	62	84	61	87	142	166	206	244	189	168
2歳児	26	48	135	122	87	155	193	154	148	194	259	206
合計	60	92	206	212	163	275	387	377	439	513	538	439

3 市民周知の実績

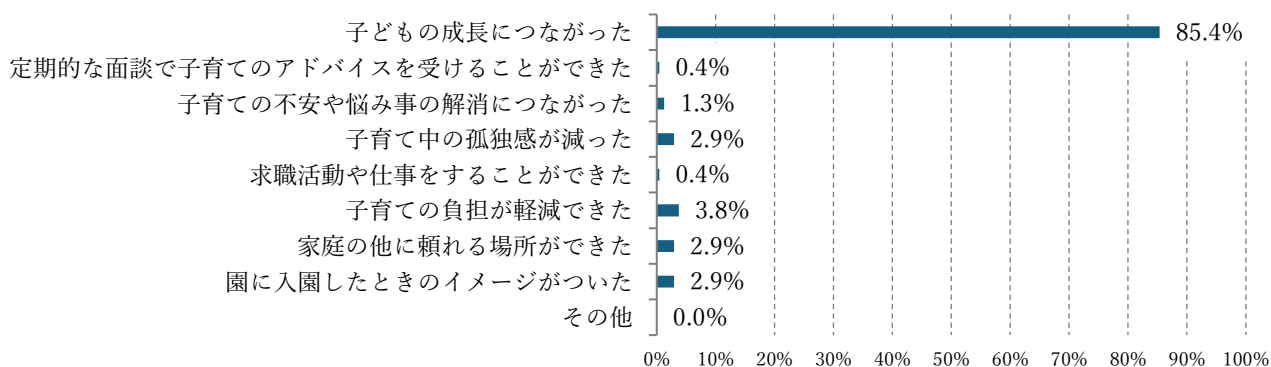
広報まちだや子育てサイト等、下記の媒体で情報発信を行いました。

広報まちだへの掲載	2回
町田市公式のX（旧 Twitter）子ども・子育て情報での発信	1回
町田市 LINE・メール配信サービスでの発信	12回
まちだ子育てサイトでの情報発信、子どもセンター・子育てひろば・乳児健診でのチラシ配布、子ども家庭支援課の家庭訪問時の案内	随時

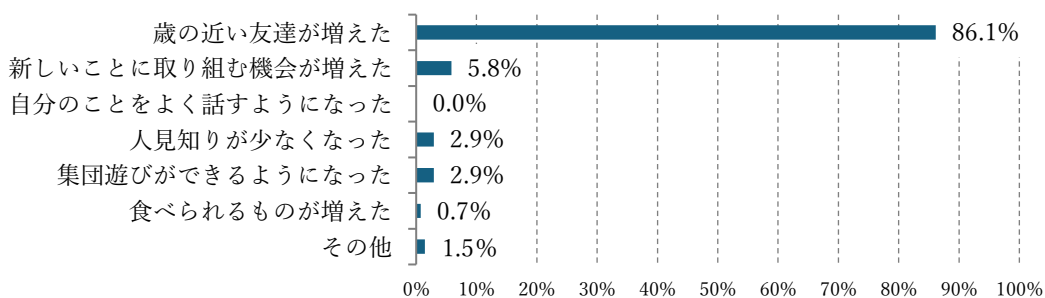
4 利用者アンケート結果

本事業の満足度は、約97%となり、「子どもの成長につながった」「歳の近い友達が増えた」「子育ての負担が軽減できた」といった回答が寄せられました。

【回答例①】本事業を利用して良かった点を教えてください。（複数回答可）



【回答例②】利用前と利用後でのお子さんの変化について教えてください。（複数回答可）



5 モデル事業実施の総括

本事業の目的である、子どもの育ちの支援について、利用者アンケートの「集団遊び・お友達に興味を持った」「人見知りが減った」という声から、事業の効果が確認できました。一方、原則連続で3か月まで利用可能としていた利用期間の制限緩和や、一時預かり事業との併用を希望する声が寄せられており、利用者の利便性の向上と、より柔軟な制度設計を課題として捉えました。

6 課題への対応

2026年度の利用からは、国の総合支援システムにより、認定申請から面談予約、利用の予約までが可能となったほか、本制度の本格実施に向けて市内5地域・11施設に施設数を拡充し、利用者の利便性向上が進みました。

また、利用期間の制限を撤廃し、一時預かり事業との併用を可能とするなど、多様化する保護者のニーズに対して、よりきめ細かく応えられる仕組みへと改善を図るとともに、週の利用回数の制限について、週2回までの定期利用を基本としつつ、空き状況によって週3回以上も利用可能とするなどの見直しを行いました。

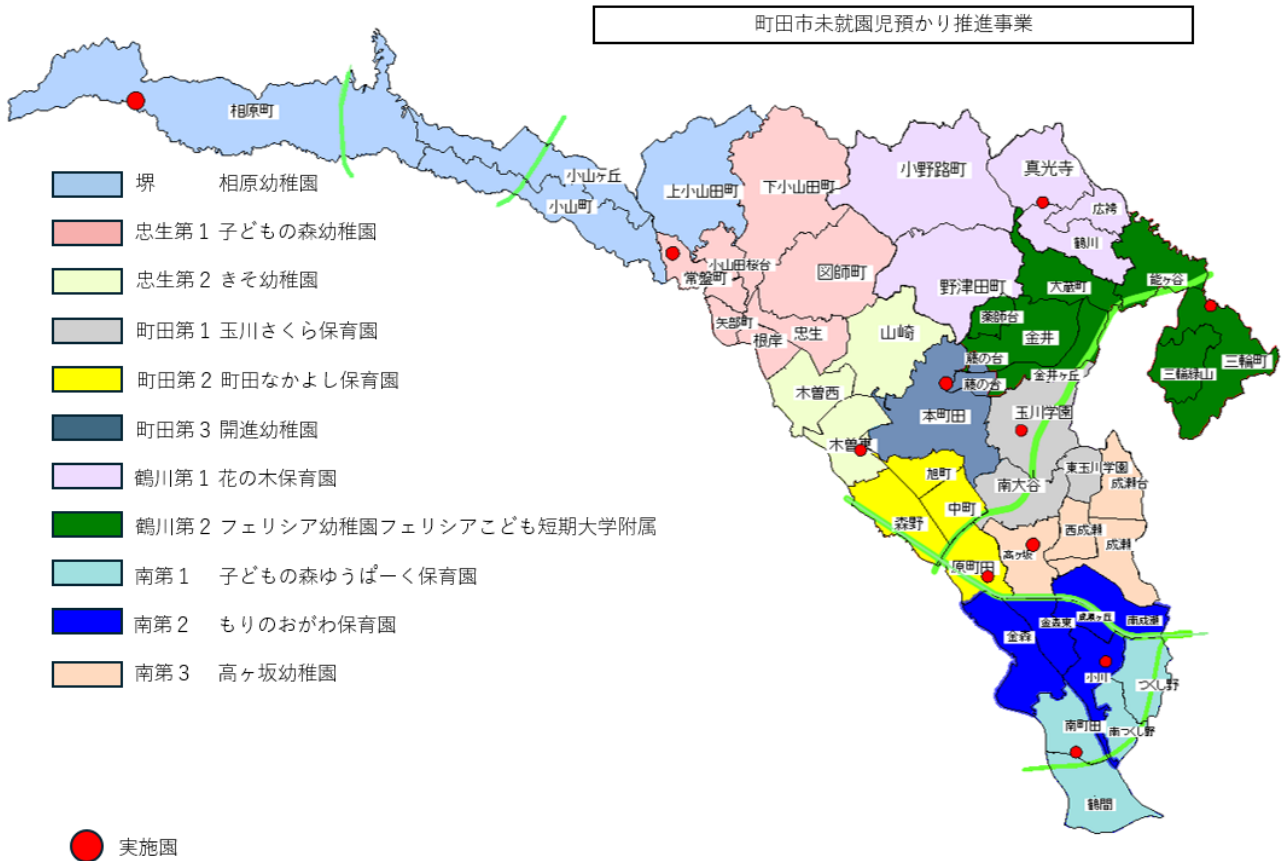
今後は、新システムの円滑な運用に努めるとともに、本制度の安定的な運営に着実に取り組んでまいります。

(別紙)

実施施設について

実施施設は、市内全5地域を人口や面積等を考慮した11エリアに分割し、各エリアで1施設、合計11施設を設置しています。

(参考) 現在の11エリア



担当：子ども生活部 保育・幼稚園課